

## 天神川流域の自治体首長に対し出水時の対応について説明・情報共有

倉吉河川国道事務所では、12月9日及び10日に、天神川流域の倉吉市、三朝町、湯梨浜町、北栄町の各庁舎を訪れ、各首長と藤原倉吉河川国道事務所長との間でトップセミナーを開催しました。

平成27年9月関東・東北豪雨を受けて、鬼怒川災害での国土交通省の対応を説明し、「避難を促す緊急行動」の一環として、首長さんが避難勧告等を発令する際の基準となる洪水予報の説明やホットラインのタイミングの再確認など、出水時に河川管理者から各自治体へ提供する情報の確認と今後タイムラインや水害対応チェックリストを協力しながら作成していくこと、また、各自治体ごとに天神川の出水時に一番最初に越水による被害が起こる箇所について、具体的に詳しく説明を行いました。

同席した鳥取地方気象台からは、大雨や台風に備えて、防災気象情報の入手方法やその効率的な利用について情報提供がありました。



倉吉市



三朝町



湯梨浜町



北栄町